

図書館司書課程

図書館は読書センターであると同時に、情報センターであり、今日では印刷資料と電子資料やインターネット情報資源を組み合わせた高度な情報提供機能を発揮することが求められています。また、図書館司書は図書館資料の選択、発注及び受け入れから、分類、目録作成、貸出業務、読書案内などを行う専門的職員です。図書館司書になるための資格は大学で図書館法によって定められた科目を履修し、単位を取得すれば卒業と同時に資格が得られます。

2013年度入学生より、文学部の開講する図書館司書課程関連科目を映像学部の図書館司書を目指す学生に対して開放しています。興味、関心のある学生は、後述のカリキュラム、募集概要を参照の上、文学部が実施するガイダンスに必ず出席をしてください。

1. 課程の概要

(1)カリキュラム

	法定科目名称	本学開講科目名称	単位	配当回生	履修方法
必修科目	生涯学習概論	(芸) 生涯学習概論	2	2	必修(注1)
	図書館概論	(図) 図書館概論	2	2	必修
	図書館制度・経営論	(図) 図書館制度・経営論	2	2	必修
	図書館情報技術論	(図) 図書館情報技術論	2	2	必修
	図書館サービス概論	(図) 図書館サービス概論	2	2	必修
	情報サービス論	(図) 情報サービス論	2	2	必修
	情報サービス演習	(図) 情報サービス演習Ⅰ	1	3	必修(注2)
		(図) 情報サービス演習Ⅱ	1	3	必修(注2)
	図書館情報資源概論	(図) 図書館情報資源概論	2	2	必修
	情報資源組織論	(図) 情報資源組織論	2	2	必修
	情報資源組織演習	(図) 情報資源組織演習Ⅰ	1	3	必修(注2)
		(図) 情報資源組織演習Ⅱ	1	3	必修(注2)
児童サービス論	(図) 子どもの発達と読書・図書館	2	2	必修(注3)	
選択科目	図書館情報資源特論	(図) 図書館情報資源特論	2	2	2科目選択必修
	図書・図書館史	(図) 図書・図書館史	2	2	
	図書館施設論	(図) 図書館施設論	2	2	

注1) 「(芸) 生涯学習概論」は学芸員課程にも共通する科目です。

注2) 2回生以上配当科目ですが、一部、3回生配当科目です。2年間で修得できるように履修計画を立ててください。

注3) 「(図) 子どもの発達と読書・図書館」は、学校図書館司書教諭課程にも共通する科目です。

(2)単位認定区分

すべて要卒外の単位認定となり、卒業に必要な単位としては認められません。

(3)課程の修得年限

原則は、2・3回生時の2年間で履修します。必ず2年間で所定の単位を修得してください。また、時間割上、必ずしも履修の機会が保障されているわけではありません。2回生時になるべく履修を済ませるなど、各自、時間割調整を工夫してください。

(4)受講登録

受講許可者は、自らの履修計画に従って本登録時に登録してください。受講許可者以外の学生が受講登録してもエラーになり、受講登録は無効になります。

2. 募集概要

(1)応募資格

履修開始年度に、映像学部2回生であること。前年度の1回生後期に在学し、文学部事務室が実施する「図書館司書課程の募集ガイダンス」に出席していること。

(2)募集人数

若干名

(3)申し込み方法

所定の志望理由書・成績通知書（写）を期日までに提出してください。
前年度の12月頃に募集をしますので、文学部事務室が実施する「図書館司書課程の募集ガイダンス」に必ず出席してください。

(4)選考方法

書類審査で選考を行います。
*募集ガイダンスへの欠席者は履修許可となりません。

(5)図書館司書課程原簿の提出と履修料の納付

本課程は、15,000円の履修料が必要です。受講許可者は、配付された払込取扱票を使用して履修料を納付してください。

学校図書館司書教諭課程

小学校・中学校・高等学校・特別支援学校などには、図書館が設けられ学校教育に必要な図書、視聴覚教育の資料を収集・整理保存し、児童・生徒・教員に提供することによって、健全なる知的精神の高揚と自主的・個性的活動の強化を通じて学校教育の充実を目指しています。この学校図書館専門的職務を行うのが学校図書館司書教諭です。

学校図書館司書教諭は12学級以上の学校には必ず置かなければならないこと、この司書教諭は教諭をもって充てること、この教諭は司書教諭の講習を修了した者でなければならないことが、学校図書館法に定められています。

2013年度入学生より、文学部の開講する学校図書館司書教諭課程関連科目を映像学部の学校図書館司書教諭を目指す学生に対して開放しています。興味、関心のある学生は、後述のカリキュラム、募集概要を参照の上、文学部が実施するガイダンスに必ず出席をしてください。

1. 課程の概要

(1)カリキュラム

法定科目名称	本学開講科目名称	単位	履修方法
学校経営と学校図書館	(図) 学校経営と学校図書館	2	必修
学校図書館メディアの構成	(図) 学校図書館メディアの構成	2	必修
学習指導と学校図書館	(図) 学習指導と学校図書館	2	必修
読書と豊かな人間性	(図) 子どもの発達と読書・図書館	2	必修(注1)
情報メディアの活用	(図) 情報メディアの活用	2	必修

注1)「(図) 子どもの発達と読書・図書館」は、図書館司書課程にも共通する科目です。

(2)単位認定区分

すべて要卒外の単位認定となり、卒業に必要な単位としては認められません。

(3)課程の修得年限

原則は、3回生時の1年間で履修します。必ず1年間で所定の単位を修得してください。また、時間割上、必ずしも履修の機会が保障されているわけではありません。各自、時間割調整を工夫してください。

(4)受講登録

受講許可者は、自らの履修計画に従って本登録時に登録してください。受講許可者以外の学生が受講登録してもエラーになり、受講登録は無効になります。